

環球時報

May 01, 2023

## ファーストリパブリックの買収で強まる景気後退懸念： 専門家は世界的なドミノ倒しを警告

First Republic takeover adds to concerns over a possible US recession;  
expert warns of a global domino effect

<https://www.globaltimes.cn/page/202305/1290010.shtml>

### 要約

米国の規制当局は、経営難に陥っている金融機関「救済」のために、ファースト・リパブリック銀行を差し押さえ、その事業の大部分を JP モルガンに売却する契約を月曜日に締結した。

しかし、この「もぐら叩き」のようなやり方では、苦境にある米国の銀行システムを修復することはできない。専門家たちは、この後さらに多くの国に影響が及ぶ可能性があるとして、警告している。

米国政府が米国の金融機関を管理するのは今年で 3 回目だ。それは、規制当局による救済措置にもかかわらず、最近の銀行危機が治癒していないことを示す。専門家は、さらに多くの銀行が追随する可能性があるとして警告している。

世界最大の経済大国を引きずり込む潜在的な景気後退に対する不安はさらに高まっている。

### この間の動き

月曜日のロイターの報道によると、銀行大手の JP モルガン・チェースは、ファースト・リパブリック銀行が保有する 920 億ドルの預金を含む 1730 億ドルの融資と約 300 億ドルの証券を引き受けることになる。

ファースト・リパブリックの 84 の支店はブランド名を変更し、月曜日には通常通り開店する予定だ。

月曜日未明、カリフォルニア州金融保護局 (The California Department of Financial Protection and Innovation) は、ファースト・リパブリックを手中に収め、連邦預金保険公社 (FDIC) がその管財人として活動すると発表した。

### ファースト・リパブリック銀行とは

サンフランシスコに本拠を置くファースト・リパブリックは、米国史上2番目に大きな破綻した銀行である。ロイターの計算によると、同銀行の株価は今年に入って97%暴落した。

北京の、ある銀行の投資マネージャーは、月曜日に環球時報にこう語った。「前回の救済措置で危機が緩和されたと考えられていた。今回の買収は、問題が最初に予想されていたよりも深刻であることを示している」

シリコンバレー銀行とシグネチャー銀行の破綻が米国の銀行業界に衝撃を与えた後、米国の大手銀行は3月にすでに300億ドルをファースト・リパブリック銀行に注入していた。

匿名希望の投資マネージャーはこう述べる。「一時的な "モグラ叩き" の手法が有効でないことが判明した今、流動性不足に陥って破綻する銀行は今後増えるだろう」

ロイター通信によれば、月曜朝、財務省の広報担当者はこう述べた。「財務省は、ファースト・リパブリック銀行が預金保険基金への負担を最小限に抑えて解決したことを心強く思っており、米国の銀行システムは健全で弾力的であると考えている」

3月の演説—シリコンバレー銀行とシグネチャー銀行の問題を取り上げた際の演説で、ジョー・バイデン米大統領は次のように述べている。「このような銀行破綻が再び起こる可能性を減らし、アメリカの雇用と中小企業を守らなければならない。そのため、議会と銀行規制当局に、規則の強化を求めるつもりだ」

### **金融危機への対応手段を失いつつあるバイデン政権**

月曜の環球時報でこのバイデン発言へのコメントを求められた北京・中国社会科学院の高リンユン氏は、こう答えている。

「最悪なのは、バイデン政権がジレンマに決着をつける方法を失ってしまう危険があることだ。FRBの利上げサイクルは続いている。このことで金利がゼロに近かった頃に銀行が行った融資の価値が目減りしてくる。それはまさに銀行にとってのリスクであり、今後より厳しいものになることは避けられない」

高氏は、銀行破綻は米国の景気後退懸念にも拍車をかけるとし、世界的なドミノ効果を警告している。

商務省のデータを引用して 27 日にウォール・ストリート・ジャーナルが報道した内容は、米国の経済成長が今年第 1 四半期に低迷し、1 月から 3 月までの GDP はインフレ・季節調整後の年換算 1.1%にとどまった。これは昨年第 4 四半期の 2.6%の成長から大きく減速している。